

岐阜高専「平成24年度知財講演会」を開催

3月12日（火）、岐阜高専及び岐阜高専地域連携協力会の主催による「平成24年度知財講演会」を岐阜高専図書館多目的ホールで開催した。

今年度の知財講演会は、講師に苫小牧工業高等専門学校・北海道地区産学官連携コーディネーター土田義之氏を迎え、第1部に「効率の良い発明提案の取組と戦略的な特許明細書の書き方」と題した講演、続いて第2部に「食品から環境までの放射能検査態勢の取組み」と題して講演が行われた。

第1部では、特許出願における出願書を効率よく作成する手順について、拒絶査定され難いポイントを、具体的な成功した出願と失敗した出願を例にとり講演が行われた。

第2部では、北海道地区4高専の連携による取組が紹介され、放射能に関して不安がある場合には遠慮なく相談いただきたいと協力体制の説明があった。

講演会には、地域連携協力会会員および教職員約30名が参加し、参加者は熱心に聞き入っていた。



知財講演をする土田義之氏